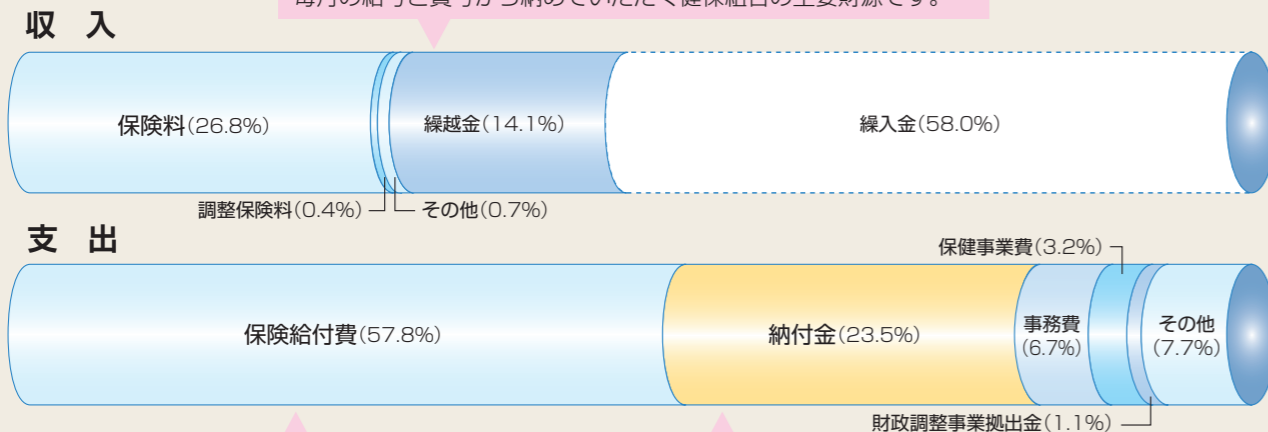


## 令和3年度 収入支出決算概要

### 健康保険分 収入と支出の割合

毎月の給与と賞与から納めていただく健保組合の主要財源です。



医療費の給付や出産、死亡時の手当金の給付などをするための費用です。

65～74歳の人を対象の前期高齢者医療制度への納付金と、75歳以上の人を対象の後期高齢者医療制度への支援金などです。

収入 (千円)			
経常	保険料収入	152,276	
	利子収入	506	
	その他の収入	2,159	
経常外	調整保険料収入	2,387	
	前年度繰越金	80,000	
	別途積立金繰入	330,000	
	その他の収入	1,168	
	合計	568,496	
経常収入合計		<b>239,360</b>	

※保険料収入の延納金84,419千円を経常収入へ加算

支出 (千円)			
経常	事務費	22,852	
	保険給付費	197,069	
	納付金	80,310	
経常外	保健事業費	11,039	
	その他の支出	2,416	
	財政調整事業拠出金	3,678	
	その他の支出	23,906	
	合計	341,270	
経常支出合計		<b>313,686</b>	
経常収支		<b>-74,326</b>	

経常収入合計 239,360千円 — 経常支出合計 313,686千円 = 経常収支差引額 ▲74,326千円

### 介護保険分



40～64歳の被保険者が負担している介護保険の保険料です。

市区町村に介護保険の財源として配分するために健保組合が負担する納付金です。

## 令和3年度 決算のお知らせ

# 厳しい財政状況が続きますが 引き続き皆さまの 健康増進をサポートします

ジャヴァグループ健康保険組合の令和3年度決算が、去る7月21日の第60回組合会で承認されましたのでお知らせします。

**収入**  
5億6,849万6千円

**支出**  
3億4,127万円

**収支差引額**  
2億2,722万6千円

当健保組合の令和3年度の決算は、収入五億六、八四九万六千円に対し、支出三億四、一七二万円、収支差引二億二、七二二万六千円の決算残金が生じましたが、経常収支で七、四三二万六千円の赤字決算となりました。

赤字の主な要因は、保険料収入の大幅な減少によるものです。支出額の大きな科目である保険給付費と納付金は少し減少しましたが、保険料収入の減少額をカバーすることはできませんでした。

特に、高齢者医療への納付金は依然として健保財政を圧迫する大きな要因となっており、今後も重くのしかかってくることを予想されます。

こうした状況から国は、今年10月より、一定以上の所得のある後期高齢者の窓口負担を2割に引き上げることとしましたが、現役世代の負担の軽減効果は限定的と言わざるを得ず、高齢者医療への納付金の負担の上限設定など、さらなる施策が望まれます。

このような厳しい健保財政ではありませんが、当健保組合では、これまでと同様に健康診断や特定保健指導、予防接種の助成など、効果的な保健事業の実施を通して、皆さまの健康増進、疾病予防に注力してまいります。

皆さまにおかれましても、ジェネリック医薬品のご利用などを通して、医療費の節減にご協力いただくと同時に、当健保組合の保健事業を積極的にご活用いただき、健康管理に努めていただきたく願っています。



### 組合現況

令和4年3月末現在



- 被保険者数1,407人 (男性 116人、女性 931人)
- 平均年齢35.4歳 (男性 46.51歳、女性 33.98歳)
- 平均標準報酬月額251,266円 (男性 412,350円、女性 229,432円)
- 総標準賞与額(年間合計)43,802千円
- 健康保険料率(調整保険料率含む)8.20% (事業主 4.10%、被保険者 4.10%)
- 介護保険料率2.2% (事業主 1.1%、被保険者 1.1%)